

令和5年度 第1回経営協議会議事要録

日 時：令和5年4月25日（火） 14：00～14：55

場 所：オンライン会議（Teams）

出席者：太田学長、生田委員、尾崎委員、小野寺委員、川村委員、楠見委員、佐々木委員、杉田委員、種田委員、辻山委員、幅委員、睦好委員、久留主理事・副学長（総括理事・教育）、佐川理事・副学長（学術・企画・評価）、井上理事（総務・財務）・事務局長、鳥羽田理事（社会連携・基金運営）、菊池理事（ダイバーシティ・国際・SDGs）、原口人文社会科学部長、野崎教育学部長、岡田理学部長、乾工学部長

監事監査規則第9条第2項による出席者：人見監事

議 題：

審議事項

- 1 学長選考・監察会議委員の選出について

報告事項

- 1 教育学部附属小学校のいじめ重大事態案件について
- 2 緊急附属小学校いじめ重大事態対応会議等の設置について
- 3 第3期中期目標期間終了時評価結果（教育研究等（NIAD）業務運営・財務内容等（MEXT））について
- 4 長期借入金の償還状況について

議 事 概 要

I 審議事項（○：経営協議会委員 ●：大学事務局等）

- 1 学長選考・監察会議委員の選出について

学長選考・監察会議委員の選出について、総務課長から説明があり、審議の結果、文部科学行政、高等教育及び大学経営に関する豊富な経験及び知見等を有することを踏まえ、尾崎委員を選出することとなった。

II 報告事項

- 1 教育学部附属小学校のいじめ重大事態案件について

太田学長及び野崎教育学部長から、教育学部附属小学校のいじめ重大事態案件について現状説明があり、今後も本学の対応を報告していくこととした。

【主な意見】

○平成25年にいじめ防止対策推進法が成立、施行され、課題はあるが現場の認識はかなり変わり、法の運用が定着し始め、早期対応が浸透してきた矢先に、今回の事態が発生し、誠に遺憾である。

○今後、大学の信頼回復に向けて、ポイントは二つある。まず一つ目はスピード感である。進行管理をしっかりと行い、様々な手続きを迅速に進めていただきたい。二つ目は徹底した情報公開である。できる限りの情報を出し、その上でしっかりとした議論を行っていく姿勢が、信頼回復につながっていく。原因の徹底究明と改善策を明確に出していただきたい。

○今後、原因究明を進めていく中、関係児童、その保護者、ご家族へのケアを、しっかりと行っていただきたい。

- 2 緊急附属小学校いじめ重大事態対応会議等の設置について
太田学長から、緊急附属小学校いじめ重大事態対応会議等の設置について、資料2に基づき報告があった。
- 3 第3期中期目標期間終了時評価結果(教育研究等(NIAD)業務運営・財務内容等(MEXT))について
大学戦略・IR室長から、第3期中期目標期間終了時評価結果(教育研究等(NIAD)業務運営・財務内容等(MEXT))について、資料3に基づき報告があった。
- 4 長期借入金の償還状況について
財務課長から、長期借入金の償還状況について、資料4に基づき報告があった。

【主な意見】

○借入利率について、金利タイプを確認させていただきたい。

●借入は固定金利である。資料へも記載をする。

Ⅲ その他

- 1 監事からの意見
 - ・教育学部附属小学校のいじめ重大事態案件について、大学全体のガバナンスに問題があると懸念を抱かれている。本事案を最優先事項として対応していくとともに、大学全体として内部統制システムが機能しているか、形骸化していないか、改めて確認や見直しをしていただきたい。
- 2 次回経営協議会開催日
太田学長から、次回は令和5年6月を予定しており、後日日程調整を行う旨、確認があった。